

EICU に入室された患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	Emergency Intensive Care Unit 退室患者の再入室を予測する因子の検討 ～単施設後ろ向き観察研究～
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 道勇 学
研究責任者	（所属）愛知医科大学大学院看護学研究科 高度実践看護学分野 臨床実践看護領域 （職名）教授 （氏名）泉 雅之
研究の対象となる方	2020 年 1 月 1 日～2024 年 8 月 3 1 日までの間に、当院の救急集中治療室（EICU）を退室した 18 歳以上の患者さんを対象とします。
研究期間	研究実施承認日 ～ 2026 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 救急集中治療室（EICU）を退室した患者さんの集中治療室（ICU）再入室を予測する因子を明らかにすることが目的です。 〔利用方法〕 患者さんの診療録から、看護記録や血液検査結果などの情報を収集し、救急集中治療室（EICU）を退室した患者さんの集中治療室（ICU）再入室を予測する因子を調査します。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療録から、年齢、性別、診療科、血液検査結果、看護記録等を収集します。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究の情報提供を希望しない場合において、今後の治療を含め一切の不利益を生じることはありません。

	本研究への情報提供を希望しない方は、2025 年 9 月 30 日までに下記連絡先までお申し出ください。なお、上記の日付を過ぎますと取得したデータが削除できないことをご承知ください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	研究者氏名：溝口 龍太郎 所属：愛知医科大学大学院看護学研究科 高度実践看護学分野 臨床実践看護領域 高度実践看護師（診療看護師 [NP]）コース 大学院生 電話番号：0561-62-3311(内線：23091) E-mail:mizoguchi.ryuutarou.747@mail.aichi-med-u.ac.jp 研究責任者氏名：泉 雅之 所属：愛知医科大学大学院看護学研究科 高度実践看護学分野 臨床実践看護領域 教授 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線：22356） E-mail:izumi.masayuki.712@mail.aichi-med-u.ac.jp